

# 平成23年度安芸高田市行政改革推進実施計画

## 上半期進捗状況一覧表

(平成23年9月末現在)

《重点項目(37項目)抜粋》

企画振興部行政経営課

## 《 目 次 》

◆実施計画視点別重点項目一覧表 （実施計画書の内、重点項目のみ抜粋したものです。）	.....	1	ページ
◆実施計画部局別上半期進捗状況一覧表 （重点項目を所管の部課及び担当者別に整理したものです。）	.....	10	ページ

## 【平成23年度行政改革推進実施計画視点重点項目一覧】

### 視点1 情報の共有化と協働のまちづくりを充実させる改革

#### (2) 市民参画・協働の推進

##### ① 市民と行政の適切な役割分担の明確化

No	分類番号	重点区分	実施(改革)項目	改善概要	目標効果	目標実施年度					所掌部課名
						22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	
1	12102	◆	住民自治組織の組織活動の拡充	自立して行動できる人材育成を行う。行政情報、地域課題、地域目標などを共有する。事業計画、事業実施の住民参画を図る。組織間の連携を図る。職員の地域活動への積極的な関わりについて推進する。	市民の参画と協働のまちづくりの実現 市民と行政の適切な役割分担	継続	→	→	→	→	企画振興部 まちづくり支援課
2	12103	◆	再生可能資源回収の推進	再生可能な資源の回収団体を市内全域に広げ、市民の協力のもとに資源化を進める。	芸北広域環境施設組合への負担金の減少 リサイクルによる環境保全意識の向上と地域コミュニティの活性化	継続	→	→	→	実施	市民部 市民生活課

##### ③ 市民の安全性を高める危機管理体制の強化・充実

3	12301	◆	自主防災組織の設立推進及び育成強化	地域防災の確立を目指し、自主防災組織の設置を推進するとともに、育成強化を図る。	防災意識の高揚 地域防災力の強化 要援護者の避難支援体制の確立	継続	→	→	→	→	総務部 危機管理室
4	12302	◆	消防団の再編	消防団再編を検討し、体制の見直しを図る。 (美土里、高宮の班体制等)	指揮命令系統の統一 消防施設・車両・資機材の効率的な活用	継続	→	実施			総務部 危機管理室

## 視点2 事務事業の大幅な見直しと民間活力を活用する改革

### (1) 施策・事務事業の選択と集中

#### ① 事務事業の重点化、スクラップ・アンド・ビルド

No	分類番号	重点区分	実施(改革)項目	改善概要	目標効果	目標実施年度					所掌部課名
						22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	
5	21101	◆	事務事業総点検の実施	目的や成果、費用対効果に照らした「有効性」、事務の集約化、民間活用等実施方法の「効率性」などの視点から、全ての事務事業について多面的に点検・見直しを実施する。	行政コストの削減 民間委託の推進 経営資源(ひと)の有効活用	検討	→	→	実施		企画振興部 行政経営課

### (2) 民間活力の活用

#### ① 民間委託の推進とサービスの向上

6	22102	◆	観光推進体制の確立	安芸高田市振興計画により観光推進体制(仮称:観光協会)を整備し、各観光資源の連携等のコーディネートを推進することにより地域経済の向上を図る。	観光客の増及び滞在時間の延長 経済の活性化	検討	→	実施			産業振興部 商工観光課
---	-------	---	-----------	--	--------------------------	----	---	----	--	--	----------------

#### ② 市場化テストの調査研究

7	22202	◆	窓口業務の市場化テスト実施にむけた調査研究	窓口業務の質の維持向上とコスト削減のため、市場化テスト実施にむけて調査研究を行う。	市民サービスの向上 経費削減	検討	実施				市民部 総合窓口課
---	-------	---	-----------------------	---	-------------------	----	----	--	--	--	--------------

### (3) 高度情報通信技術の活用

#### ① 情報通信網の整備

8	23101	◆	新たな情報通信網の整備	情報の共有化を図り、市民の参画と協働のまちづくりを進めるためには、高度情報通信技術の活用が不可欠であることから、汎用性があり最も効率的な手法により、市役所と家庭や地域を結ぶ情報通信網の整備を行う。	市民サービスの向上 市民の利便性の確保 企業誘致の促進 若者定住の推進 ユビキタスタウンの実現	検討	→	→	→	実施	企画振興部 情報政策課
---	-------	---	-------------	--	---	----	---	---	---	----	----------------

## 視点3 財政の健全化に徹した改革

### (1) 持続可能な財政基盤の確立

#### ① 新地方公会計制度の活用

No	分類番号	重点区分	実施(改革)項目	改善概要	目標効果	目標実施年度					所掌部課名
						22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	
9	31101	◆	財政健全化計画の見直し	今後10年間の詳細な事業計画を見込み、また、引き続き実施する行政改革の動向を踏まえ、財政推計を行う。当該推計をベースに財政健全化計画の見直しを行う。	財政運営の健全化	継続	→	→	→	→	企画振興部 行政経営課

#### ② 市税等の滞納対策の強化と徴収率の向上

10	31202	◆	市税等の収納率の向上	動産、不動産の差押物件を公売により換価し、市税等に充当することで徴収率の向上を図る。搜索等の強制執行を積極的に推進し、財産調査を徹底することで、滞納対策を強化し、執行停止、不納欠損を含めて滞納額の削減を図る。	滞納整理手法の多様化	継続	→	→	→	→	市民部 税務課
----	-------	---	------------	--	------------	----	---	---	---	---	------------

#### ③ 地域経済の活性化による財政基盤の強化

11	31301	◆	農産物の地産地消の推進	JAとの連携推進により、生産者の育成支援を強化し、地場農産物のブランド化とともに生産供給体制の確立をし、効果的な支援策を実行する。	農産物の販売額の向上 地域経済活動の強化	検討	実施				産業振興部 地域営農課
----	-------	---	-------------	---	-------------------------	----	----	--	--	--	----------------

#### ④ 使用料及び手数料の適正化

12	31401	◆	簸の川かんぱいの受益者負担の整理及び確立	現在農業用施設等の維持管理については、受益者負担をしてもらっているが、八千代町においては受益者の特定が困難である及びダム補償という施策のため、被害者意識もありなかなか理解が得られにくい。	他町との整合性及び受益負担の公平性の確保	継続	→	→	→	→	産業振興部 農林水産課
----	-------	---	----------------------	---	----------------------	----	---	---	---	---	----------------

#### ⑤ 新たな財源確保

13	31502	◆	遊休未利用地の売却及び貸付	遊休未利用地の貸付け又は売却を促進する。	自主財源の確保 維持管理費の削減	継続	→	→	→	→	総務部 財産管理課
----	-------	---	---------------	----------------------	---------------------	----	---	---	---	---	--------------

## ⑦補助金の整理合理化

No	分類番号	重点区分	実施(改革)項目	改善概要	目標効果	目標実施年度					所掌部課名
						22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	
14	31701	◆	補助金整理合理化プランの見直し	関係団体等の補助金について、「補助金整理合理化プラン(平成18年6月策定)」をさらに見直し、「存続」「統廃合」「縮小」等の整理合理化について検討を行う。	行政コストの削減	検討	実施				企画振興部 行政経営課
15	31703	◆	社会福祉団体の連合組織化の推進と補助金の見直し	社会福祉団体の連合組織化を推進し、補助金交付先を一本化することにより、事務の効率化を図る。 また、補助金の適正化を行う。	行政コストの削減	継続	→	実施			福祉保健部 社会福祉課

## (2)公益法人等の見直し

## ①既存の法人の効率的な存続

16	32101	◆	財団法人の統合	経済環境の変化への対応、本市における財政運営の健全化等の観点から、公益法人制度改革に基づき、統廃合を含め効率化を目指した存続の手法を検討する。	施設管理コストの軽減 市民サービスの向上 行政コストの削減	継続	→	→	実施		企画振興部 政策企画課
----	-------	---	---------	---	-------------------------------------	----	---	---	----	--	----------------

## ②法人の経営改善等

17	32204	◆	土地開発公社の経営の見直し	保有する公有地について、担当部署と連携し計画的に処分する。	借入額の削減による金利負担の軽減	継続	→	実施			建設部 管理課
----	-------	---	---------------	-------------------------------	------------------	----	---	----	--	--	------------

## ③公営企業等の経営改善

18	32303	◆	水道施設の包括的な民営化	当面は、県内に主たる営業所を有する事業者、また市内に営業所を有する事業者等に業務委託をし、実績を確保した後第三者委託を含めた包括的民営化に移行する。	コストの縮減及びサービスの向上	検討	→	→	→	実施	建設部 上下水道課 (公営企業部水道課)
19	32304	◆	下水道事業の経営の見直し	下水道計画の見直しを行う。 事業の再評価(市民への説明責任)を行う。	早期な生活排水対策の実施	継続	→	→	→	→	建設部 上下水道課

No	分類 番号	重点 区分	実施(改革)項目	改善概要	目標効果	目標実施年度					所掌部課名
						22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	
20	32305	◆	下水処理場の管理業務委託の推進	し尿収集の減収による代替業務(合特法)としての位置づけから、包括的民間委託としての業務転換を目指す。	適正な維持管理とコスト縮減	検討	→	→	→	実施	建設部 上下水道課
21	32306	◆	簡易水道事業等の水道事業への統合(地方公営企業法適用化の準備業務)	各施設ごとの減価償却累計額を算定し、資産管理システムと地方公営企業会計システムを構築する。	施設の統廃合による維持管理コストの縮減とバックアップ体制の確立。		検討	→	→	→	建設部 上下水道課 (公営企業部水道課)

## 視点4 施設の適正配置と財産の有効活用を促進する改革

### (1) 施設の適正配置

#### ① 施設の存続・統合・廃止・民営化等公的関与の見直し

No	分類番号	重点区分	実施(改革)項目	改善概要	目標効果	目標実施年度					所掌部課名
						22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	
22	41103	◆	公設の高齢者介護サービス等施設の法人無償譲渡の検討	百楽荘デイサービスセンター、高美園(特養、養護等)、かがやき(特養、総合福祉センター等)の無償譲渡を検討する。	運営者による効果的な運営	検討	→	実施			福祉保健部 高齢者福祉課
23	41104	◆	診療所の統廃合と民営化の推進	本市の地域医療と診療所のあり方について、適正化に向けた取り組みに着手する。(診療所の統廃合、民営化)	医療の重点化 医師の確保 民営化による財産処分	検討	→	実施			福祉保健部 保健医療課
24	41108	◆	社会教育施設の統廃合及び民営化	社会教育施設の統廃合及び民営化等を計画的に進める。	既存施設の有効活用 維持管理経費の縮減	継続	→	→	実施		教育委員会事務局 生涯学習課
25	41109	◆	スポーツ施設の存続・廃止の検討	現在策定中のスポーツ振興計画を基に、スポーツ広場やプールなど既存のスポーツ施設の存続と廃止を計画的に行う。	効率的な施設運営 適正な施設管理	検討	実施				教育委員会事務局 文化・スポーツ振興室

#### ② 幼稚園、保育所及び小学校の統廃合を含めた適正配置計画の策定と実施

26	41201	◆	保育所の適正配置と幼保一元化の検討	保育所の老朽化に伴い、統廃合等適正配置を含め、施設整備について検討する。	サービスの向上 経費節減	継続	実施				福祉保健部 子育て支援課
27	41203	◆	学校等教育施設の耐震化の推進	学校施設等の耐震第2次診断を実施し、診断結果の公表とともに、安心安全な学校づくりの実現へ向けて、必要に応じて耐震補強工事を実施する。	児童生徒の安全の確保	継続	→	→	→	実施	教育委員会事務局 教育総務課
28	41205	◆	学校規模適正化推進事業	小学校の適正化計画について、市内全ての小学校保護者説明会及び地元地域説明会を実施し、計画の周知を図る。	丁寧な説明		継続	→	→	→	教育委員会事務局 教育総務課



## (2) 施設の有効活用と財産の売却等

### ① 既存施設の有効活用と未利用財産の積極的な売却

No	分類 番号	重点 区分	実施(改革)項目	改善概要	目標効果	目標実施年度					所掌部課名
						22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	
29	42101	◆	支所庁舎の有効活用	支所庁舎を行政・文化・保健・医療・福祉などの各種機能を備えた地域活動拠点施設として整備する。	豊かな市民生活の実現	継続	→	実施			総務部 財産管理課

### ② 施設の管理運営形態の見直し

30	42201	◆	基幹集会所の指定管理者制度の推進	基幹集会所へ指定管理者制度の導入を推進する。	管理運営の適正化 市民サービスの向上	継続	→	→	→	→	総務部 財産管理課
31	42209	◆	市営住宅の指定管理者制度の推進	市営住宅における指定管理者制度導入に向けた体制整備をする。 市有住宅における指定管理者制度を導入する。	経費の削減 入居者に対するサービスの向上	検討	→	→	実施		建設部 住宅政策課
32	42214	◆	堆肥センターの管理運営形態の見直し	安芸高田市内の堆肥センターの管理一元化を推進し、コストダウンを目指す。 美土里堆肥センターへの持ち込み分を、高宮堆肥センターへ移行し、粗堆肥を確保するとともに、美土里堆肥センターは堆肥の生産を中止し、ストックヤードとするよう調整を図る。	維持管理経費の縮減 効率的な施設運営管理	検討	→	→	実施		産業振興部 地域営農課

## 視点5 人材育成と行政経営システムを定着させる改革

### (1) 人材育成

#### ② 目標管理制度の定着

No	分類番号	重点区分	実施(改革)項目	改善概要	目標効果	目標実施年度					所掌部課名
						22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	
33	51201	◆	目標管理制度の定着	組織目標の設定と個人目標の設定を行い、事務事業の成果と効率を重視する職場風土の醸成及び計画的に行政活動が推進できるよう人事評価制度とともに目標管理制度を速やかに制度化し定着を図る。	行政経営システムの確立 職員の意識改革と能力開発	検討	実施				企画振興部 行政経営課

#### ③ 人事評価システムの構築

34	51301	◆	人事評価システムの構築	能力開発、人材育成の推進等、適材適所の人事配置やメリハリのある給与処遇を実現させるための新たな人事管理の基礎ツールとして、「能力評価」と「業績評価」で構成する人事評価の構築に向け、試行を重ね検証する。	組織マネジメント力の向上 職員の能力開発、人材育成の推進	検討	→	実施			総務部 総務課
----	-------	---	-------------	--	---------------------------------	----	---	----	--	--	------------

### (2) 行政経営システムの構築

#### ③ 行政経営システムの構築

35	52301	◆	行政経営(政策形成)システムの構築	総合計画、行革大綱と大綱に基づく実施計画、組織機構の見直し、定員管理計画、2階層による行政評価、目標管理、予算編成等の関連付けを確立し、市の政策形成システムを構築する。	情報の共有化と合意形成 行政経営の強化	検討	実施				企画振興部 行政経営課
----	-------	---	-------------------	--	------------------------	----	----	--	--	--	----------------

## 視点6 効率的な組織機構の不断の見直しと定員適正化に対応した改革

### (2) 定員管理、給与の適正化等

#### ① 定員適正化計画に基づく的確な定員管理と計画の見直し

No	分類 番号	重点 区分	実施(改革)項目	改善概要	目標効果	目標実施年度					所掌部課名
						22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	
36	62101	◆	定員管理と計画の見直し	施設の適正配置及び業務の民間委託の推進等と連携し、定員適正化計画に基づく的確な定員管理と状況に応じた適切な見直しを継続実施する。また、新たな行政課題や事務事業を抱える部署へ、計画的かつ重点的に職員配置を行う。	適正な職員数の定員管理 職員の新陳代謝による人件費の削減	継続	→	→	→	→	総務部 総務課

#### ③ 給与等の適正化

37	62301	◆	時間外勤務の縮減と適正管理	適正な時間外勤務管理、ノー残業デー、週休日の振替及び時差出勤の徹底の取組みを強化し、時間外勤務の縮減を図る。 民間委託の推進を検討する。	人件費の削減	継続	→	→	→	→	総務部 総務課
----	-------	---	---------------	---	--------	----	---	---	---	---	------------

## 【平成23年度行政改革推進実施計画部局別進捗状況一覧表】

## 総務部

所掌部名	所掌課名	分類番号	No	実施(改革)項目	担当者	平成23年度実施計画内容	平成23年度上半期取組状況	平成23年度下半期取組内容と課題
総務部	総務課	51301	34	人事評価システムの構築	村田 栄二	<p>評価者訓練 試行実施            ≪部長級、次長・課長級≫            目標設定            期首面談            自己評価            評価者評価            調整者による調整            期末面談</p> <p>評価シート設計の検証            面談のあり方の検証            一連の流れの検証            試行範囲の拡充 等</p>	平成23年度施行マニュアル、実施要領を策定し、それに基づき部長、次長、課長の業績評価における目標項目の設定を完了した。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・11/17、11/28で主幹以下を対象とした人事評価システムに係る研修を実施予定。</li> <li>・12月末を目途に、業績評価、能力評価の自己評価及び評価者による面談を実施。</li> <li>・施行範囲拡大に向け、職員による研究会の立ち上げにより制度の目的やしくみを勉強し、制度構築に生かしていくしくみづくりが必要。</li> </ul>
		62101	36	定員管理と計画の見直し	村田 栄二	第2次定員適正化計画に基づき継続実施	<p>平成24年4月新規採用予定の採用資格試験(1次)を9/18に実施。            (一般行政事務)            申込者115名 受験者77名 受験率67.0%            (消防吏員)            申込者25名 受験者17名 68.0%</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員採用資格試験について、引き続き一般行政職員(高卒～短大卒)を10/16、身体に障がいのある人を対象とした一般行政職員を11/20に実施予定。</li> <li>・平成24年4月新規採用10名予定</li> <li>・10/1より退職勧奨申出受付</li> </ul>
		62301	37	時間外勤務の縮減と適正管理	村田 栄二	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員の意識変革の促進</li> <li>・管理職の適正な管理の徹底</li> <li>・ノー残業デー、週休日の振替及び時差出勤の徹底</li> <li>・事務事業の民間委託の推進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ノー残業デーを金曜日にも実施。</li> <li>・各部局ごとの目標時間数の設定、進捗管理。</li> <li>・8月末目標時間数13,957時間、実績12,984時間であり、目標比△973時間、昨年度実績比△3,215時間となっている。</li> <li>・8月末時差出勤実績118件、効果時間数303時間、効果額847千円。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き進捗状況を管理し、10月幹部会議において上半期の状況報告を行う。</li> <li>・庶務事務システムによる時間外勤務の事前申請・決裁を定着させる。</li> <li>・時差出勤も継続して実施し制度を定着させる。</li> </ul>

危機管理室	12301	3	自主防災組織の設立推進及び育成強化	大足 龍利	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の実情を踏まえ振興会あるいは行政区単位を対象に組織設置に向けた説明会の開催</li> <li>・防災士の育成(資格取得)</li> <li>・防災情報の発信</li> <li>・防災訓練の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・説明会への出席等の取り組みにより、組織率を62%から68%に引き上げた。</li> <li>・まちづくり委員会を通じて、組織設立の推進啓発を行った。</li> <li>・防災士養成講座に3名を派遣した。</li> <li>・各地域の自主防災訓練等に出向し、防災講話による防災知識の普及啓発を行った。</li> <li>・自主防を通じて島根県雲南市との情報交換を行った。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防災士資格取得を推進する。</li> <li>・広報紙により自主防の取り組み等を紹介し、情報発信をする。</li> <li>・引き続き、説明会へ出席し、組織率を上げるとともに、防災訓練等へ参加して防災啓発を図る。</li> <li>・市と自主防の役割を明確化する。</li> </ul>
	12302	4	消防団の再編	吉岡 正典	<ul style="list-style-type: none"> <li>・消防団組織再編整備計画(素案)に基づき、団幹部等と詰所等の具体的な検討調整を行う。</li> <li>・美土里・高宮の分団詰所・車庫等の新設又は改修。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高宮方面隊第4分団:詰所解体完了及び新築詰所入札執行済み。</li> <li>・美土里方面隊第3分団:土地造成完了及び新築詰所入札執行予定。</li> <li>・再編に伴う運用休止車両を被災地へ提供した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高宮方面隊第1分団及び第6分団:再編についての協議を進める。</li> <li>・美土里方面隊第2分団及び第4分団:再編についての協議を進める。</li> </ul>
財産管理課	31502	13	遊休未利用地の売却及び貸付	岡野 順治	<ul style="list-style-type: none"> <li>・売却促進 売却面積 1,500㎡ 売却累計面積 4,500㎡ 売却進捗率 15.80%</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・庁舎周辺修景用地(美土里町)3,605㎡をグループホーム事業用地として売却を行った。</li> <li>・藪崎市有地(八千代町)7,284㎡を事業用地として売却するため協議を行った。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・上半期に引き続き、庁舎周辺修景用地(美土里町)523㎡を売却する予定。</li> <li>・藪崎市有地(八千代町)7,284㎡の売却に向け、引き続き協議を行う。</li> <li>・遊休未利用地の売払候補地を数箇所選定し、一般競争入札による売払いを計画する。</li> </ul>
	42101	29	支所庁舎の有効活用	稲田 圭介	<ul style="list-style-type: none"> <li>・八千代支所のフォルテへの移転及び高宮支所の改修のため、実施設計及び工事発注を行なう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高宮支所改修実施設計書を作成した。</li> <li>・八千代支所のフォルテへの移転については、諸課題の解決が付かず凍結とした。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高宮支所について、支所機能を1階に集約し、事務スペースを間仕切りによるセキュリティの確保と電気・空調の節電化を図る改修工事を行う。</li> <li>・八千代支所の移転先について再検討を行う。</li> </ul>
	42201	30	基幹集会所の指定管理者制度の推進	内藤 道也	<ul style="list-style-type: none"> <li>・協議の整った施設から指定管理へ移行</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成23年4月から郷野コミュニティ集会所、可愛集会所、吉田生活改善センター、丹比西コミュニティ集会所、上根集会所の5集会所について指定管理者制度導入開始した。</li> <li>・振興会へ基幹集会所(甲田)指定管理者制度説明会を実施した(2回)。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成24年度からの基幹集会所(吉田1、八千代3、甲田2)への指定管理者制度新規導入に向け地元振興会等へ依頼を行う。</li> <li>・平成24年度からの指定管理者再指定に向けて地元振興会等へ依頼を行う。</li> </ul>

## 企画振興部

所掌部名	所掌課名	分類番号	No	実施(改革)項目	担当者	平成23年度実施計画内容	平成23年度上半期取組状況	平成23年度下半期取組内容と課題
企画振興部	行政経営課	21101	5	事務事業総点検の実施	土井実貴男	<ul style="list-style-type: none"> <li>・早い時期に最終まとめを行い行政改革推進本部に報告</li> <li>・平成24年4月1日から施行できる部分について準備</li> <li>・引き続き未施行部分について検討</li> </ul>	(H22実績報告書) ・H23.09.12政策会議で確認 ・H23.09.20議会へ報告 (事務事業総点検) ・H23.6最終版策定	(事務事業総点検)期限を定めて取り組むこととした事務事業について、H24予算編成に向け具体的な取扱いを検討
		31101	9	財政健全化計画の見直し	高藤 誠	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実施計画及び前年度決算数値により財政推計の作成</li> <li>・実施計画(H22～H25)4年間の事業内容、事業費等の最終調整</li> </ul>	実施計画及び平成22年度決算を基に財政推計を作成した。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実施計画、今後4年間の事業内容、事業費の調整。</li> <li>・平成24年度予算への計画内容の反映。</li> </ul>
		31701	14	補助金整理合理化プランの見直し	土井実貴男	本年度中に、補助団体の繰越金の状況及び補助率等について調査。結果を踏まえて今後の取扱いを検討する。	本年度の取組みの方向性を市長・副市長に確認後、9/20議会に報告した。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市単独補助金を性質別に仕分け(～10月)</li> <li>・補助金調書作成(11月～2月)</li> <li>・まとめ(3月)</li> </ul>
		51201	33	目標管理制度の定着	土井実貴男	年度初めに設定した目標及び上半期終了時、そして一年間の成果の公表を含めて、年間フローを確立し定着を図る。	「目標管理型行政運営システム」に基づき、幹部会議における主要事務事業の進捗管理や公表等を実施。	上半期に引き続き毎月の進捗管理及び年度末に評価を実施する予定。
		52301	35	行政経営(政策形成)システムの構築	土井実貴男	平成24年度から政策形成スケジュールにより事務が執行できるよう早期に当該スケジュール案を作成し組織内周知を図る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・H22施策評価を活用し市長ヒアリングを実施(8/10、8/17)</li> <li>・ヒアリングの結果を予算へ反映すべく編成方針を検討</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・H24施策や事業の重点化のため、ヒアリング結果をまとめ市長へ報告</li> <li>・さらに、本年度の取組みを来年度に向けスケジュール化</li> </ul>
政策企画課		32101	16	財団法人の統合	河本 圭司	<ul style="list-style-type: none"> <li>・次の事項について、促進・支援する。 【地域振興事業団】 公益財団法人の認定申請 【八千代開発公社】 公益財団法人認定の可能性について調査及び検討</li> <li>・両法人とともに、情報を整理・共有し統合の可能性について、検討する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域振興事業団については、公益法人認定申請に向けて事務を進めている。</li> <li>・八千代開発公社については、過去の未収金等の課題について、顧問弁護士等に相談し、解決策について調査・検討している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域振興事業団については、平成24年度から公益法人としての認定を受けべく申請事務を進める。</li> <li>・八千代開発公社については、顧問弁護士からの指導を受け、解決に向け取組みを推進する。</li> </ul>

情報政策課	23101	8	新たな情報通信網の整備	小野 光基	<ul style="list-style-type: none"> <li>・04月初旬コンサル公募</li> <li>・04月中旬各課でのワークショップ開催</li> <li>・05月IRU公募</li> <li>・07月コンサルプロポーザル</li> <li>・07月中旬 調査, 実設計着手</li> <li>・08月初旬 IRUプロポーザル</li> <li>・10月初旬共架申請</li> <li>・10月下旬施工事業者選定</li> <li>・01月住民説明会開始</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実施設計業者指名プロポーザル</li> <li>・伝送路調査及び実施設計開始</li> <li>・IRU(事業運営委託事業者)指名プロポーザル</li> <li>・9月補正予算に整備事業費を前倒しして予算計上</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民アンケート調査</li> <li>・電柱等共架申請</li> <li>・国庫補助金本申請</li> <li>・12月補正(事業費、国庫補助金追加補正)</li> <li>・工事施工業者の選定(国の補助金交付決定以降)</li> <li>・住民説明会</li> </ul>
まちづくり課 支援	12102	1	住民自治組織の組織活動の拡充	岡島 勤	<ul style="list-style-type: none"> <li>・活動支援の実施(財政支援・人的支援)</li> <li>・講演会等による人材育成、啓発</li> <li>・まちづくり委員会による地域課題等の検討及び連携</li> <li>・市民フォーラムの開催(情報共有)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域振興交付金等助成金は、交付申請の内容を精査のうえ交付。</li> <li>・公開講座は、歳を重ねたからこそできることをテーマに実施。講演会は、NPO法人事務局員を講師とする講演を計画。</li> <li>・まちづくり委員会による地域課題等の検討事項を、ごみの減量化と地域防災に決定し、各小委員会にて協議。</li> <li>・市民フォーラムは、テーマを防災とし、田園パラッツォでの開催を計画。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各助成金は、内容を精査したうえで交付を行うとともに、実績報告提出について指導を行う。</li> <li>・講演会は、12/6に開催。職員研修は、H24.2月に開催予定。</li> <li>・まちづくり委員会小委員会では、テーマに沿って現状・課題等を分析し、情報共有していく予定。本委員会は、12月とH24年3月頃に開催予定。</li> <li>・市民フォーラムは、H24.2.26開催予定。</li> </ul>

## 市 民 部

所掌部名	所掌課名	分類番号	No	実施(改革)項目	担当者	平成23年度実施計画内容	平成23年度上半期取組状況	平成23年度下半期取組内容と課題
市 民 部	総合窓口課	22202	7	窓口業務の市場化テスト実施にむけた調査研究	叶丸 一雅	<ul style="list-style-type: none"> <li>本庁総合窓口課における、窓口業務の民間委託を実施する。</li> <li>新たに総合案内(フロアマネージャー)を実施する。</li> <li>業務委託事項の拡大検討を行う。</li> <li>支所における市場化テストの検討をする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>4月1日より窓口業務の民間委託による窓口支援業務及び総合案内(フロアマネージャー)業務を開始した。</li> <li>業務委託事項の拡大に向け事務量の推計を行った。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>業務委託の拡大事項検討</li> <li>業務委託の拡大に係る窓口レイアウト検討</li> <li>業務委託の拡大に係る支所業務検討</li> </ul>
	市民生活課	12103	2	再生可能資源回収の推進	住吉 育愛	<ul style="list-style-type: none"> <li>出前講座・広報誌で資源回収の助成の周知</li> <li>資源回収による環境負荷軽減効果の広報</li> </ul>	資源回収の助成制度を周知するため、出前講座を行ったり、広報誌に掲載した。 上半期回収量…378,855kg (内訳:古紙333,840kg、アルミ缶22,273kg、スチール缶11,878kg、ペットボトル10,864kg) 回収団体数…133団体(内新規団体数11団体)	資源回収未実施地区の出前講座の開催や広報誌で資源回収の助成制度の周知及びゴミ減量に向けた市民の意識啓発を図る。
	税 務 課	31202	10	市税等の収納率の向上	山中 章	<ul style="list-style-type: none"> <li>新電算システム運用開始により、事務執行体制の充実を図る。</li> <li>目標収納率の設定(H22年実績以上)</li> <li>口座振替の推進(広報、HPに掲載)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>8月末収納率</li> <li>現年度分               <ul style="list-style-type: none"> <li>一般税 56.04%(進捗率56.66%)</li> <li>国保税 26.91%(進捗率27.85%)</li> </ul> </li> <li>滞繰分               <ul style="list-style-type: none"> <li>一般税 8.35%(進捗率41.75%)</li> <li>国保税 9.18%(進捗率45.90%)</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>口座振替納付の推進(広報・HPへの掲載、ダイレクトメール方式の検討)</li> <li>国保資格者世帯の実態調査</li> <li>未折衝滞納者の解消</li> </ul>



## 福祉保健部

所掌部名	所掌課名	分類番号	No	実施(改革)項目	担当者	平成23年度実施計画内容	平成23年度上半期取組状況	平成23年度下半期取組内容と課題
福祉保健部	社会福祉課	31703	15	社会福祉団体の連合組織化の推進と補助金の見直し	毛利 幹夫	<ul style="list-style-type: none"> <li>各団体代表者と統合あるいは、連合会の設立に向けての調整協議</li> <li>補助金削減計画の作成</li> <li>平成23年度に計画されている「広島県知的障害者福祉大会」を期に各団体の協力体制をつくる。</li> </ul>	一部の団体には、知的障害者福祉大会の実行組織への参加協力が得られなかった。	重複会員の点検のため会員名簿を提出していただく。
	子育て支援課	41201	26	保育所の適正配置と幼保一元化の検討	久城 祐二	<ul style="list-style-type: none"> <li>安芸高田市学校規模適正化推進計画に規定する小学校の配置計画(各町に1小学校)の進捗状況との整合を図りながら、適正化計画・運営計画を具体化させる。</li> <li>こばと園建設に伴う建設手法及び運営方針について、検討・協議し方向性を決定する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>非常勤保育士の処遇改善等を含め組合との協議を行ったが、今回は妥結に至らなかった。</li> <li>こばと園については、建設予定地と民設民営の建設・運営方針を決定した。</li> </ul>	向原こばと園の民設民営の建設・運営方針を、議会・保護者・地元住民等へ説明し理解を得る。そして、設立運営法人を決定し、協定書の締結を行い議会の承認を得る。
	高齢者福祉課	41103	22	公設の高齢者介護サービス等施設の法人無償譲渡の検討	横田 清次	<ul style="list-style-type: none"> <li>手法研究</li> <li>法人協議</li> <li>議会協議</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>無償譲渡を前提とした各施設の整備を目的に、補助金交付要綱を整備した。</li> <li>各施設に対し要綱を示し、整備計画に沿った整備を実施している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>近年(有償)譲渡を行った自治体(東広島市)に出向き、具体的な手法を研究し、無償譲渡の時期について具体的に検討する。</li> <li>高美園の特養増床について、手法・時期について決定する。(平成24年度予算化が必要な場合は予算化する。)</li> </ul>
	保健医療課	41104	23	診療所の統廃合と民営化の推進	岩見 達也	<ul style="list-style-type: none"> <li>民営化を前提とした契約書、覚書の作成</li> <li>財産の譲渡事務</li> <li>前年度の実態調査等により抽出された課題等について、今後どのような手法により解決していくのが望ましいかを多角的な視点から検討し、具体的な診療所適正化を計画する。</li> </ul>	横田診療所・美土里歯科医院と協議の結果、山村開発センター跡地に民営医療機関として開院することで合意した。川根診療所については、へき地診療所のため、現行のまま運営していく。	民営化に向けて、用地提供・建設費補助等覚書の締結等を行っていく。

## 産業振興部

所掌部名	所掌課名	分類番号	No	実施(改革)項目	担当者	平成23年度実施計画内容	平成23年度上半期取組状況	平成23年度下半期取組内容と課題
産業振興部	地域営農課	31301	11	農産物の地産地消の推進	黒田 貢一	地産地消行動計画に基づく事業展開	JA広島北部、地域振興事業団、給食センター等関係機関と連携し、各種の事業展開をした。(地産地消率の向上、ふるさと応援の会の設立、農業後継者育成支援、特産品のブランド化など)	引き続き各事業の進捗管理をしながら事業展開を進める。
		42214	32	堆肥センターの管理運営形態の見直し	佐々木覚朗	・高宮堆肥センターと美土里堆肥センターとを統合し、高宮は生産の拠点施設、美土里はストックヤードとする。 ・甲田堆肥センターについては、統合に向けての現状調査をする。	高宮堆肥センターの管理者である全農ひろしま、県製肥、JA広島北部、利用組合との協議を2回行った。組合員の一部の反対や発酵槽の不足などにより、合意を得るに至っていない。	美土里堆肥センターとの経営統合については、あらためて、JAを通して正式協議の場を設定するとともに、引き続き全農ひろしまの合意を求めて協議を進める。
	農林水産課	31401	12	簸の川かんぱいの受益者負担の整理及び確立	五島 博憲	・住民の合意形成に向けた調整を行う。 ・適正な負担割合の検討をする。 ・前年調査に基づき、簸の川かんぱいの代替水源(施設)の検討を行い、市としての方向性を見出す。	簸の川土地改良区事務局と受益地の特定と負担金(賦課金)について協議中。	引き続き改良区事務局と協議し、理事会へ諮る準備を進める。
	商工観光課	22102	6	観光推進体制の確立	小田 忠	・観光PR、観光事業者の連携 ・スポーツイベント等の実施 ・文化活動のPR ・芸術振興のPRを行う団体の立上げ	「観光協会」の設置について、商工会を運営主体とすることで、組織体制及び運営方法、実施事業等の協議を進めている。	「観光協会」の組織体制及び運営方法、実施事業内容について関係組織との協議により、設立に向けた整理を行う。

# 建設部

所掌部名	所掌課名	分類番号	No	実施(改革)項目	担当者	平成23年度実施計画内容	平成23年度上半期取組状況	平成23年度下半期取組内容と課題
建設部	管理課	32204	17	土地開発公社の経営の見直し	河野 恵	<ul style="list-style-type: none"> <li>・親水公園整備事業(公有地)一部処分:面積308.28㎡</li> <li>・上甲立住宅団地盛土工事:面積800㎡</li> <li>・売却について市へ売却する方向で検討を進める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・親水公園整備事業(公有地)の一部処分が完了した。面積308.28㎡</li> <li>・上甲立住宅団地について、整地工事(盛土工事)を完了した。</li> </ul>	(上甲立住宅団地)上半期に引き続き売却について検討を進める。 整備工事について道路工事の完了を行う。
	住宅政策課	42209	31	市営住宅の指定管理者制度の推進	小玉 勝	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市有住宅における指定管理者募集方針・募集・選定・協定締結。</li> <li>・市営住宅における指定管理を行なう団地の選定。</li> </ul>	指定管理に向け、仕様書の作成及び管理費の積算を行った。	募集業者の選定を行い、入札及び協定の締結事務を行う。
	上下水道課	32304	19	下水道事業の経営の見直し	平野 良生	<ul style="list-style-type: none"> <li>・吉田特環(丹比・可愛地区)、八千代特環(上根・下根地区)の地元説明会の実施(23.4月予定)</li> <li>・甲田特環(井才田地区)の地元説明会の実施(23.5月予定)</li> <li>・下水道事業再評価委員会の開催</li> <li>・下水道事業変更認可申請</li> <li>・浄化槽の普及に向け啓発等を行い、水洗化率の向上を図る。</li> <li>・水洗化率の向上を図るため、補助金等の交付が可能か精査をする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・下水道整備から合併処理浄化槽での整備に見直しをする地元(吉田町丹比・可愛・太郎丸地区、八千代町上根・下根地区、甲田町下法恩地区)説明会を実施。</li> <li>・下水道事業変更(事業の縮小)認可申請の事前協議を実施(継続中)。</li> <li>・浄化槽普及の啓発(広報あきたかた)を実施。</li> <li>・水洗化率の向上を図るため、加入促進制度を検討中。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・下水道事業再評価委員会を10月25日開催。</li> <li>・下水道事業変更認可申請書を11月に提出し、今年度中に変更認可を取得する。</li> <li>・浄化槽普及の啓発をする。</li> <li>・水洗化率の向上を図るため、加入促進制度を確立する。</li> </ul>
		32305	20	下水処理場の管理業務委託の推進	奥本 春義	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各処理場、管路維持管理並びに浄化槽維持管理業務内容の精査を行い、代替業務としての整理を行う。</li> <li>・施設(公共・特環終末処理場)台帳の整備</li> </ul>	水質検査業務を下水処理場管理業務から分離し、競争入札により委託費の低減が図れた。	施設台帳整備は、法適化時期に併せて作成する。
公営企業部	水道課	32303	18	水道施設の包括的な民営化	柿田 治宣	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成22年度の施設の保守点検、運転管理に加え、               <ol style="list-style-type: none"> <li>①水質点検、管理</li> <li>②自家用電気工作物保安</li> <li>③薬品等調達関連</li> <li>④窓口、料金関係業務</li> <li>⑤公営企業会計補助業務等</li> </ol>               を加え、包括的な民営化を実施する。             </li> <li>・下水道業務にかかる窓口料金関係業務についても併せて委託し、管理コストの縮減を図る方向で検討する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成22年度の水道施設の保守点検、運転管理に加え、               <ol style="list-style-type: none"> <li>①水質管理業務</li> <li>②自家用電気工作物保安業務</li> <li>③薬品、修理品等の調達管理業務</li> <li>④窓口・料金関係業務</li> <li>⑤公営企業会計補助業務</li> </ol>               について委託を開始し包括的な業務委託を開始した。             </li> <li>・漏水修理業務について受託事業者と、市内の水道事業者との協議を行い漏水修理体制の確立を図った。</li> </ul>	水道業務と併せ、下水道の業務についても、平成24年度から、窓口・料金関係業務について委託開始できるよう調整を図る。

所掌部名	所掌課名	分類 番号	No	実施(改革)項目	担当者	平成23年度実施計画内容	平成23年度上半期取組状況	平成23年度下半期取組内容と課題
公 営 企 業 部	水 道 課	32306	21	簡易水道事業等の 水道事業への統合 (地方公営企業法 適用化の準備業 務)	伊藤 良治	1.他団体の事例研究及び事業の詳細計画の策定 2.簡易水道創設日以後の過年度決算書、精算設計 書、補助金等の実績報告書等の必要書類の収集 3.平成24年度発注のための諸準備等	1.については、事業の統合スケジュール を作成した。 2.については、減価償却累計額を算定 するため認可申請書等の資料収集を 行った。引き続き決算、工事書類等の 収集を行っている。	・簡易水道各施設ごとの減価償却累計 額算定のための資料を収集後、統合 のための実施計画を策定する。 ・簡易水道事業の統合及び法適化業 務について、平成24年度発注を想定し て準備を進める。

# 教育委員会

所掌部名	所掌課名	分類番号	No	実施(改革)項目	担当者	平成23年度実施計画内容	平成23年度上半期取組状況	平成23年度下半期取組内容と課題
教育委員会 教育委員会事務局	教育総務課	41203	27	学校等教育施設の耐震化の推進	佐々木 靖	<ul style="list-style-type: none"> <li>・必要に応じて耐震補強工事等の施工(吉田中屋体・向原小校舎・吉田小新校舎・甲田中校舎・向原小屋体・八千代中屋体・向原中屋体・甲立小屋体)</li> <li>・第2次診断の実施(H56以前の旧基準による建築物の全部を第2次診断する。)</li> <li>・耐震状況の公表</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・耐震補強工事等の施工については、吉田中屋体・向原小校舎・吉田小新校舎について工事を発注した。</li> <li>・甲田中校舎・向原小屋体・八千代中屋体・向原中屋体・甲立小屋体については、実施設計業務を委託した。</li> <li>・耐震2次診断業務について、未診断の棟は、全部業務委託した。</li> <li>・耐震診断の公表は、平成23年3月末までの状況をホームページに公表した。</li> </ul>	<p>上半期に工事発注した工事の早期完成。</p> <p>上半期に実施設計業務を委託した学校の実施設計の早期完了及び工事発注。</p> <p>耐震2次診断業務については、業務早期完了。</p> <p>業務完了後、速やかに耐震状況を公表する。</p>
		41205	28	学校規模適正化推進事業	上杉 浩二	保護者、地域説明会の開催	市PTA連合会を皮切りに各小学校の単位PTA保護者会ごとに適正化推進の説明会を実施した。(11校実施/全13校中)	小学校区ごとの地域振興会(一般市民を対象にした)の説明会を年内に実施する。
	生涯学習課	41108	24	社会教育施設の統廃合及び民営化	松野 博志	<ul style="list-style-type: none"> <li>・美土里北生公民館廃止</li> <li>・甲田公民館代替施設検討</li> </ul>	北生公民館については、今年度末の廃止を目的に、説明会を開催した。甲田公民館廃止に向けて、使用可能な既存施設を検討中。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・北生公民館は代替施設を利用団体へ具体的に提案。今年度廃止を明確にしていく。</li> <li>・甲田公民館については、甲田ミュージアムや周辺の公共施設を代替施設として確保していく。</li> </ul>
	文化・スポーツ振興室	41109	25	スポーツ施設の存続・廃止の検討	高松 正之	向原地区に設置されたスポーツ広場を廃止する。	7月6日に向原地区集会所に係る地元代表者との協議を行い、10施設あるスポーツ広場についても今年度末に廃止する予定である旨を説明した。	各スポーツ広場を管理している団体に対して、集会所施設担当課とともに地元無償貸与又は指定管理を依頼していく。